

PORTFOLIO
Architecture



YE JIAWEN

建築学科
住宅専攻

いえじゃうえん

YE JIAWEN



志望業界・職種

志望業界:ハウスメーカー、設計事務所、インテリアデザイン。
職種:技術事務職

基本スキル

Vectorworks, Sketchup, PhotoShop, Illustrator, InDesign.

趣味・特技

趣味:旅行、撮影、動画やドラマを見ること、料理を作ること

自己PR

中国の大学を卒業してからハウスメーカーでデザイナーのアシスタントをしたことがありました。2019年日本へ留学に来ました。日本の職場を理解するも、専門知識を学ぶこともできるために、今東京デザイナー学院に勉強を続けています。

私は新ことを学ぶ気があって、責任感が強いです。

Pando



T&G

DESIGNERS
AUDITION

2022

「都市の隙間に屋根をかける」

—— 休憩場所を本屋

敷地

書架グランズの敷地（更地として）

東京都千代田区神田神保町1丁目3-2

敷地調査

・敷地の周辺

- ① 周りの建物の高さは大体4、5階くらいです。
- ② 古書店が多い。
- ③ 古書店の多くは靖国通り沿いに在り、それら多くは通りの南側に即ち北西向きに建っている。これは日光が当たって本が傷むのを防ぐためのしきたりである。靖国通り開通以前のメインストリートだった神保町すらも通り沿いの古書店もほぼ北西向きに立っている。

・人の属性

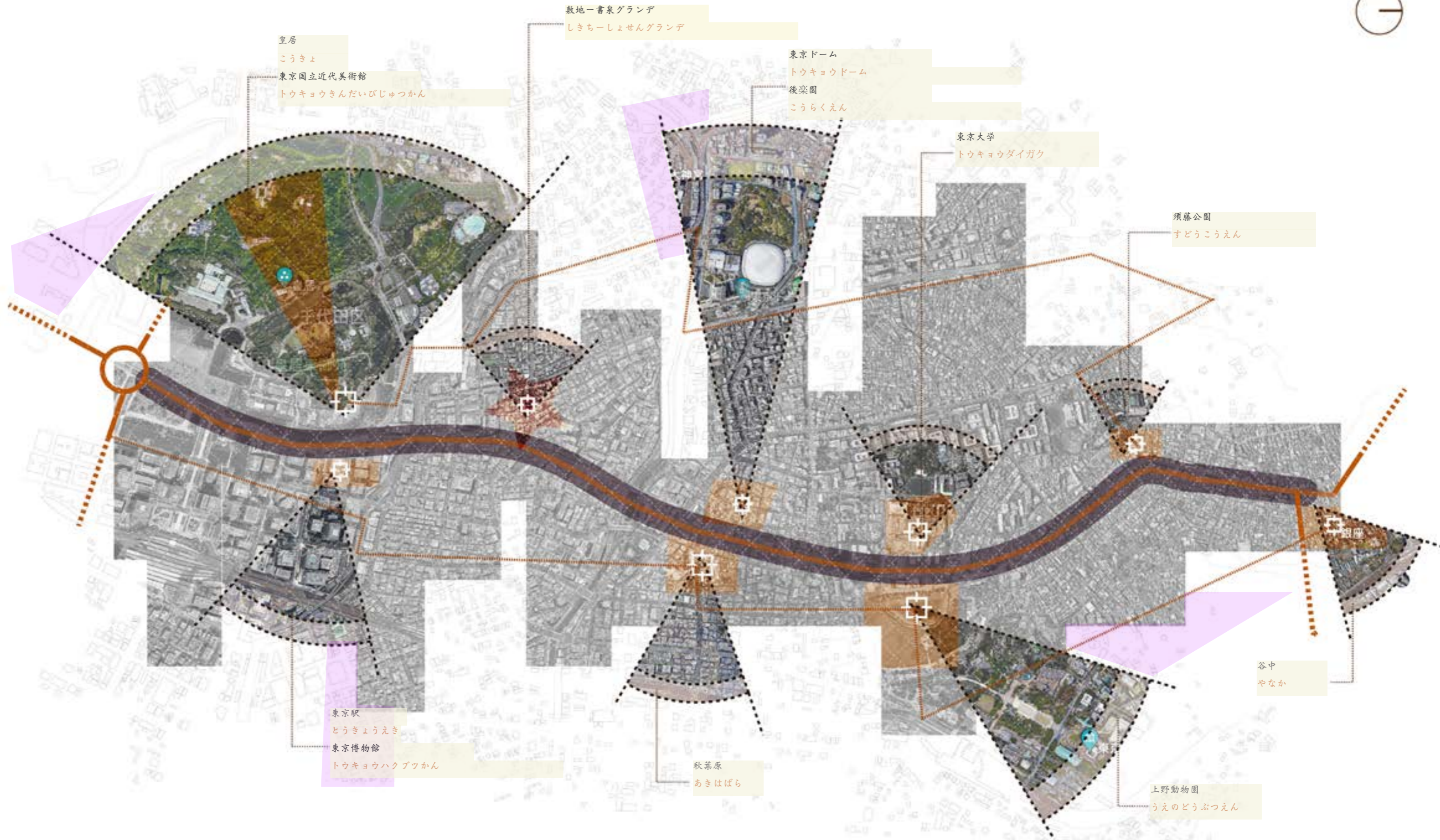
学生

サラリーマン

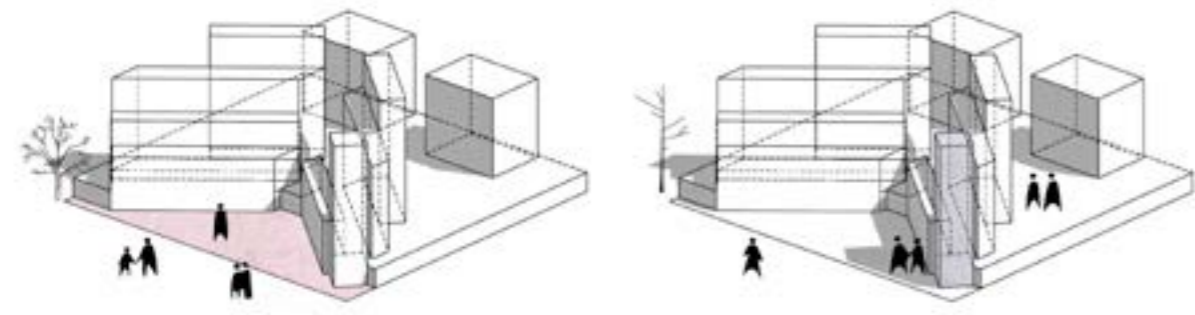
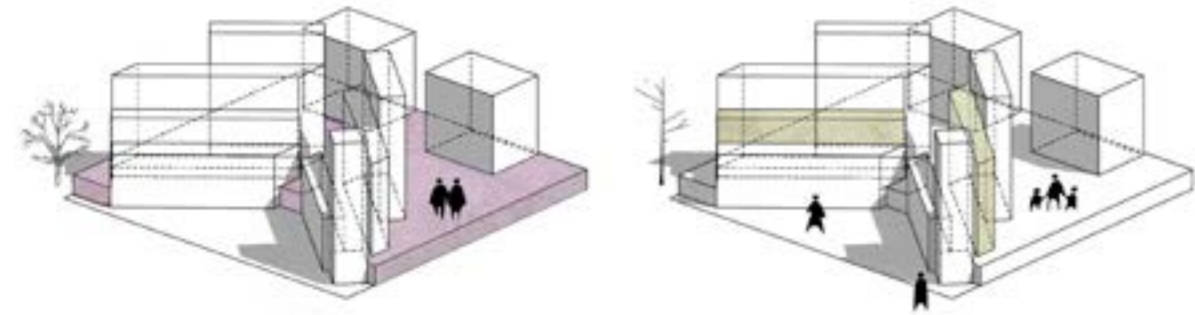
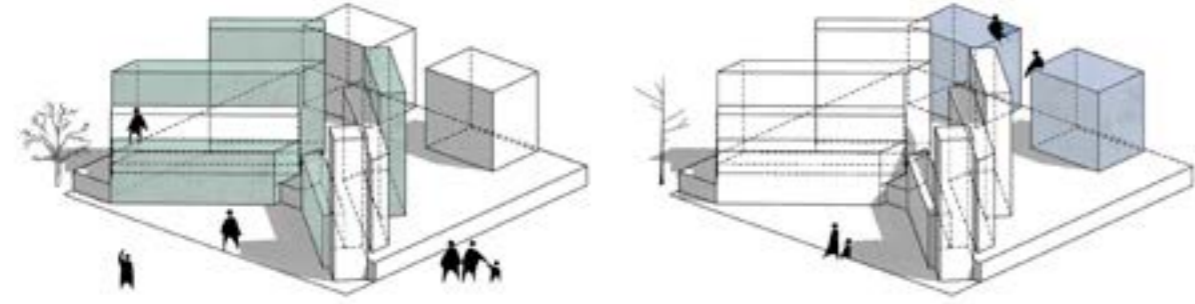
消費者



区域分析



建築分析



地域に関して

- ①敷地に現場調査に基づいて考えていて、本みたいな造形を設計する。
- ② 休憩場所として用途ですので、ビルの層は高い。リラックスできて、そして、あまり抑圧されません。
- ③ 屋根も休憩できる。
- ④ 二階は喫茶店あるいはミルクティーやコーヒーや古本屋の売り場を設けています。
- ⑤ 一階には植物が置いてある。机や椅子もある。周りはガラスのカーテンウォールが多いので、光はあまり暗くないはずです。

建物に関して

学生やサラリーマンあるいは住戸などの人は全てここで休むことができる。

- ①一階は時間が急ぐ人に便利だ。
- ②二階お茶を飲みながら休憩する人に適する。
- ③三階は時間が多くて、日向ぼっこが好きな人に適する。



階段部分



後ろ部分



通り向こう部分



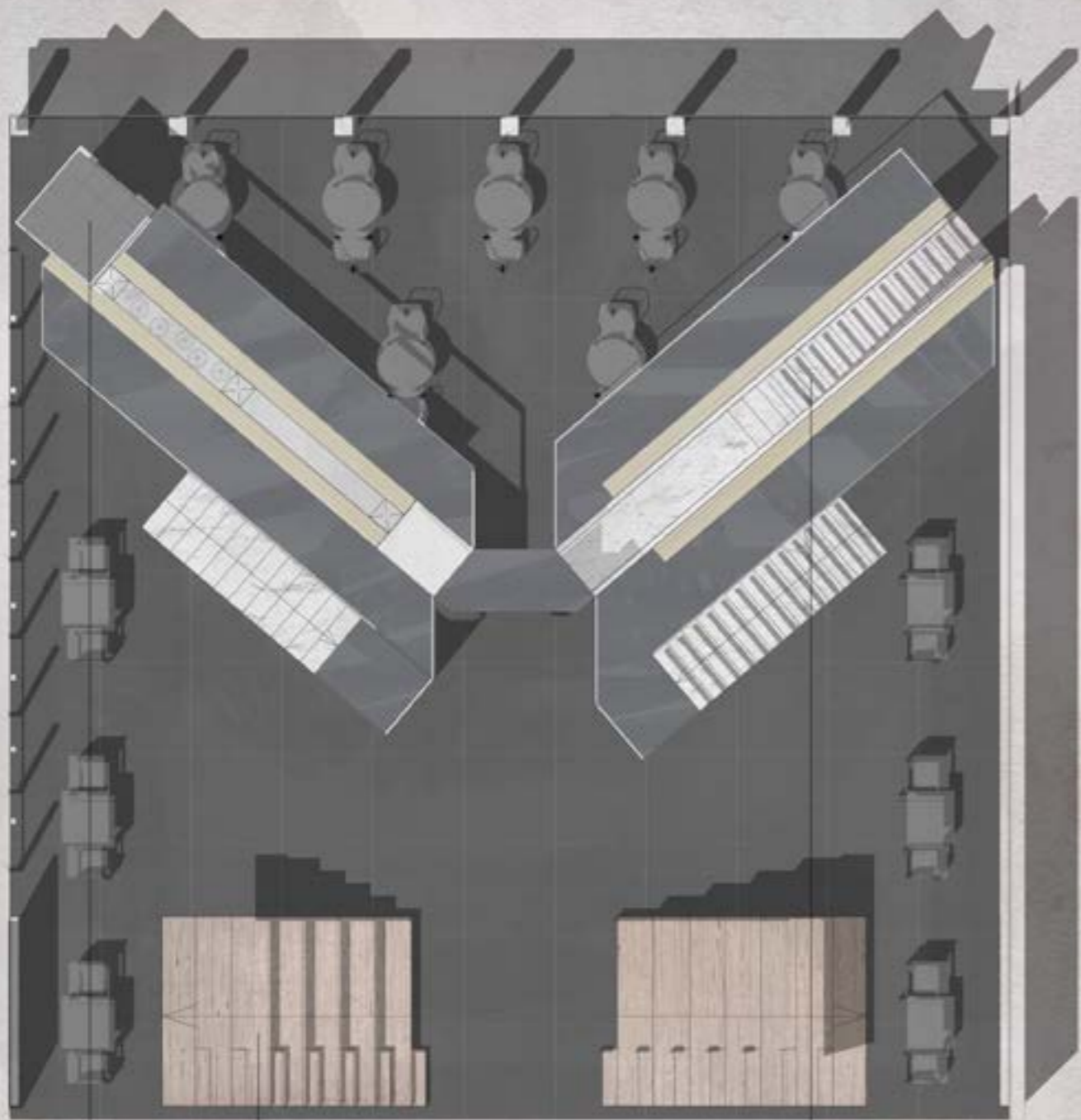
座れる階段部分



階段部分



階段部分



座れる階段 (2-3人座れる。)

階段

エレベーター

1階平面図
1:100



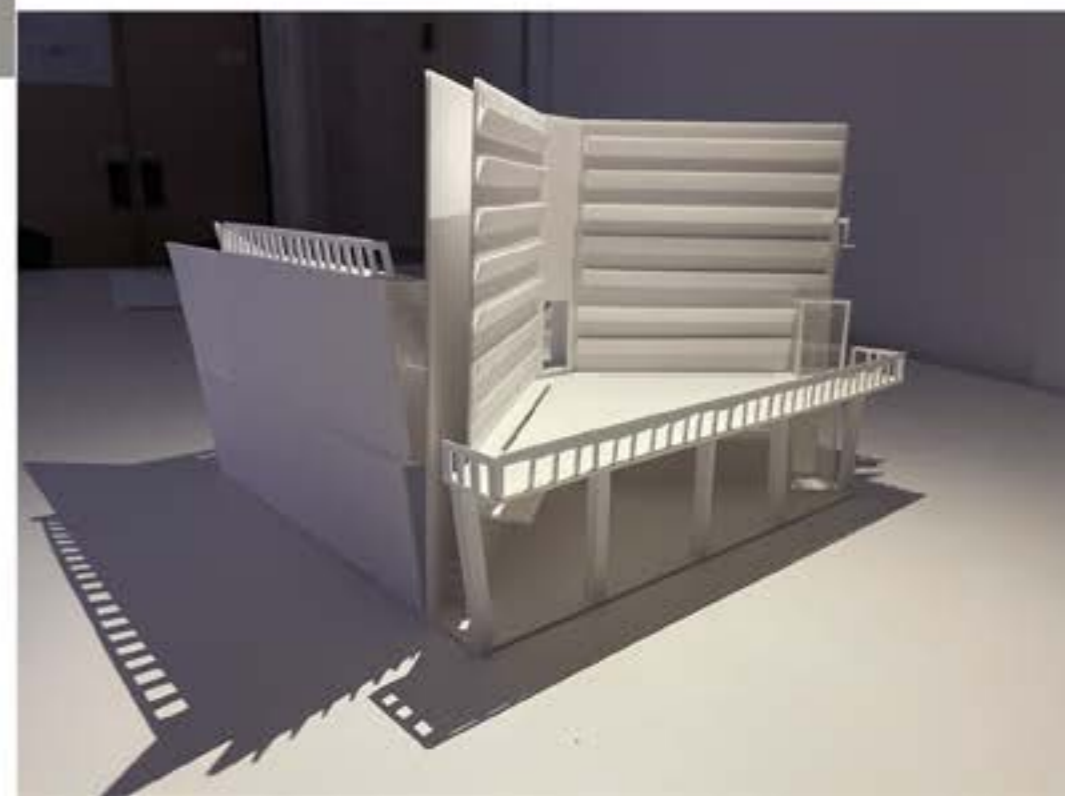
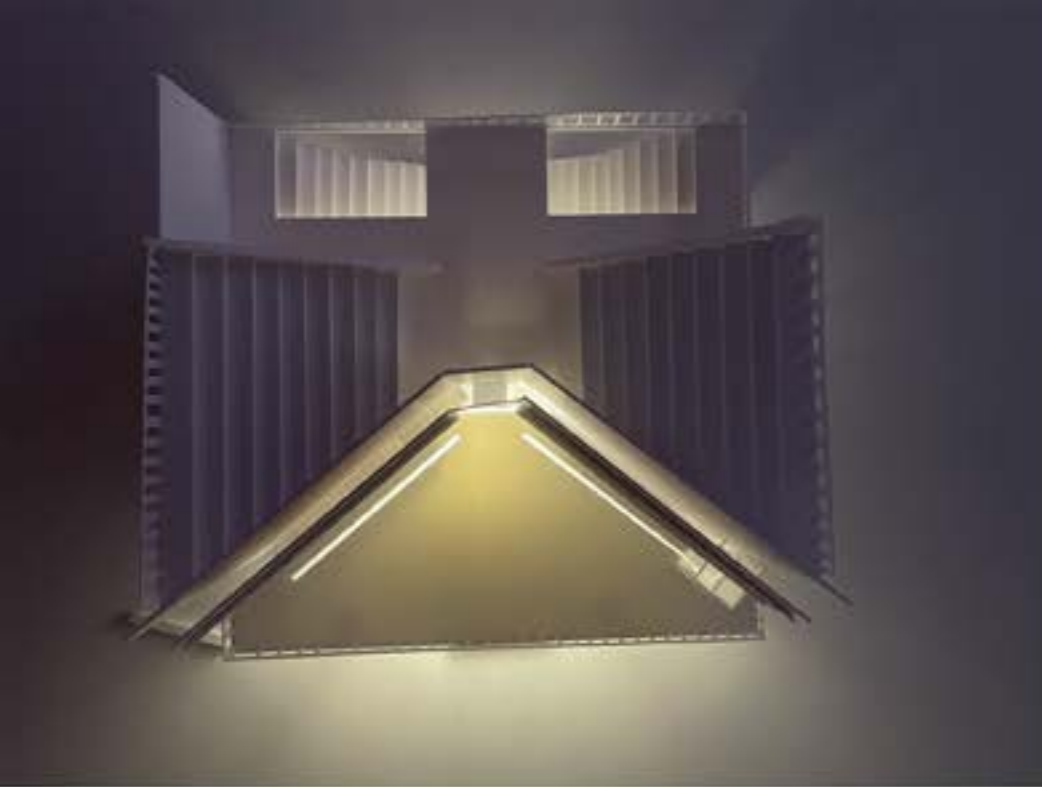
スリット (光は1階まで透過する。)

壁面 (緑が植えられている。)

中に喫茶店がある

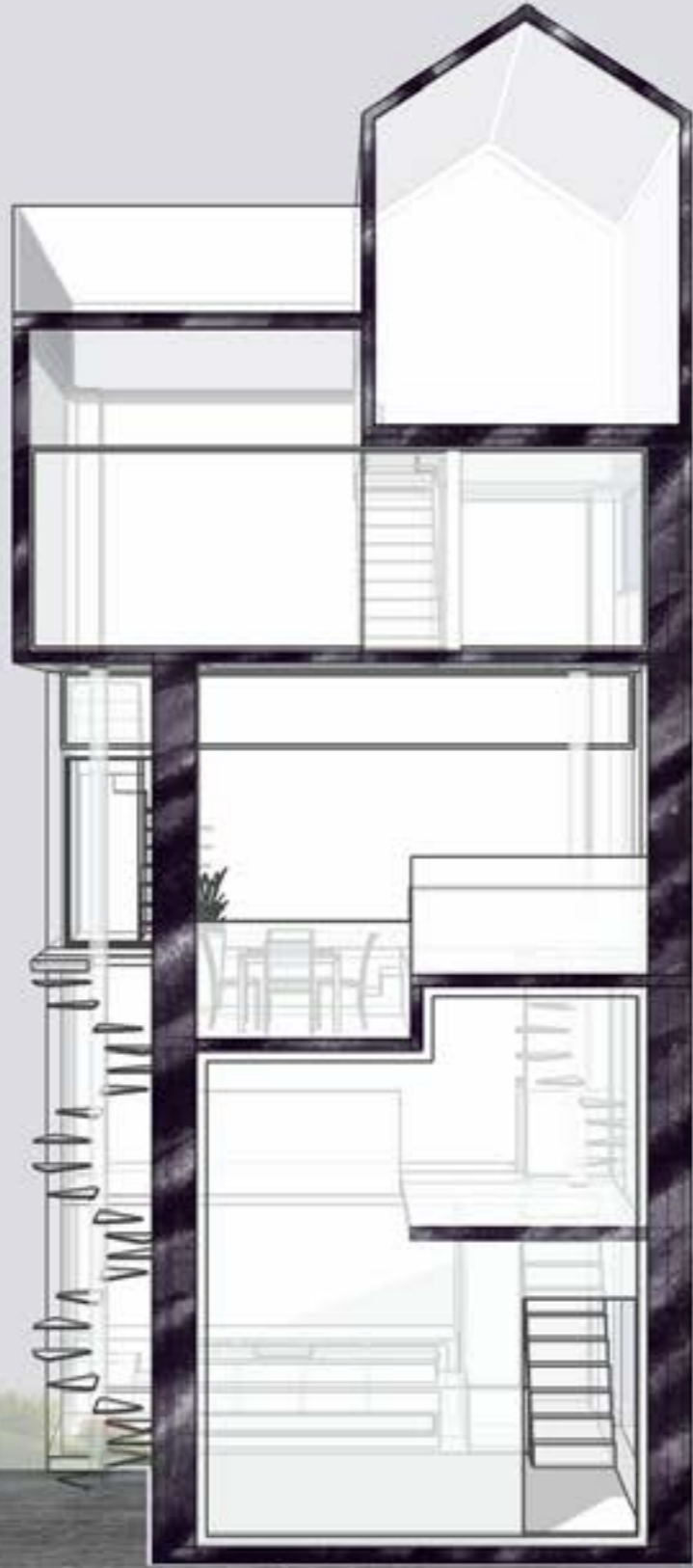
座れる屋根 (屋根が休憩できる。)

屋根伏図
1:100



店舗併用住宅

——多様な空間を作る



位置 文京区本郷2丁目28-7

敷地面積 50㎡

用途 地域近隣商業地域

建ぺい率 80%

容積率 400%

高度地区, 最高限度高さ 46m

防火地域

第二種文教地区*

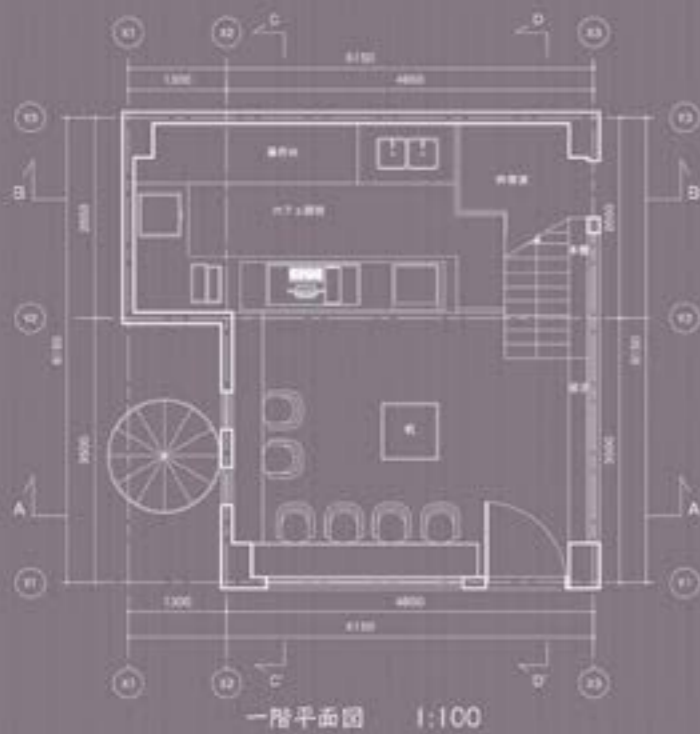


地域分析



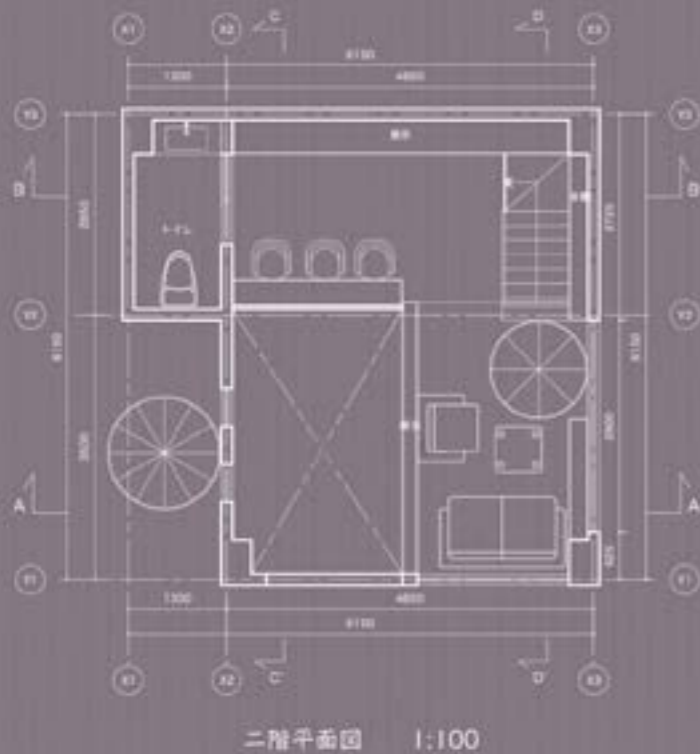
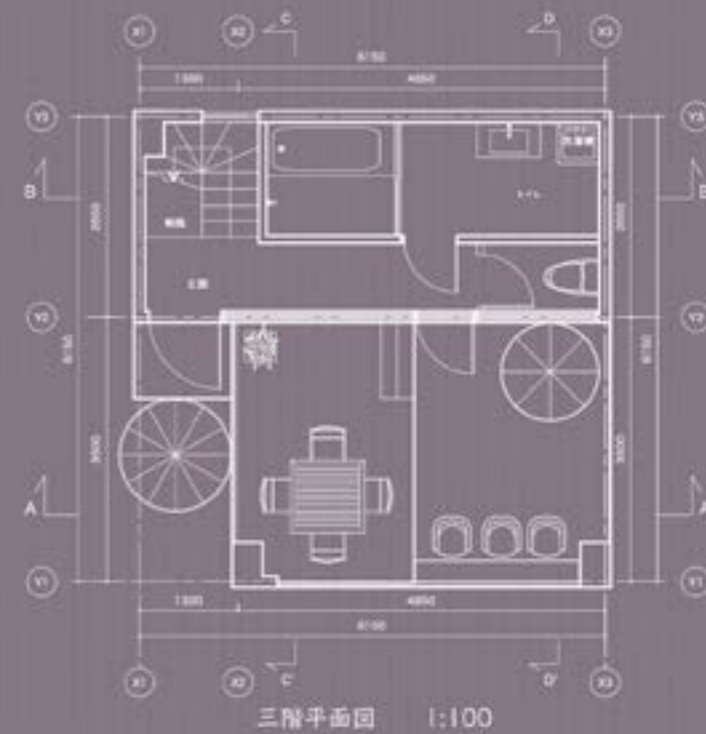
- ①交通
本郷三丁目駅から徒歩3分ぐらい。
本郷三丁目バス乗り場から徒歩5分ぐらい。
 - ②周り
敷地の周りには施設がたくさんある、たとえば病院、コインランドリやスーパーなど。生活に便利です。
 - ③敷地内
角地ですから。開放感があり、採光、通風に優れ、隣家の圧迫感も少ない。でも、高い建物が多いので、日照条件が悪いかもしれない。
 - ④雰囲気
飲食店が多いですが、商店街としては人気がないです。コロナ禍なので、街に行く時は人が少なく、街は静かです。
- 敷地は東京の人気な観光地にとっても近い。徒歩15分ぐらいで行けます。周りには学校が多い。





平面図

平面図



店舗併用住宅といえば、その二つの関係を完全に独立した事例が多いですが、今回の課題が若い夫婦が子供を育てながらカフェをオープンした店舗併用住宅なので、もっと外人とのコミュニケーションができます。あるいは店舗と生活のスペースをはっきり分けないようにすれば、子供の成長に良いのではないでしょう。

建築が一階から4階にかけて違うスペースがあって、その間にもそれぞれがつながっています。

一階には室内と外の席、二階はカフェスペースと生活スペースの玄関があり、三階の生活スペースの入り口とリビングの窓から二、三階の拡大された踊り場が見えます。四階には二つの寝室と開放された休憩室があります。

この建築には二つの動線があります。その一つは二階にお客様も入れる主客共用のスペースで、もう一つはその上にもっと大きいスペースです。





木造改築 一

光と空間



[敷地データ]

三重県松坂市嬉野中川町 1031 付近

敷地面積: 1,050m²

計画既存建物面積: 1F_125m²

2F_ 50m²

[主な条件]

祖父母の住宅をメインにリノベーションの計画を行うこと 必要に応じて、増築・減築の計画を行っても良い。

構造システム: 木造

家族構成: 父母 (60代) が居住

娘夫婦 (30代)、娘 (20代) が短期・長期滞在することがある。

地域分析

【敷地データ】

三重県松坂市嬉野中川町1031付近

敷地面積：1,050m²

風景綺麗し、立地は静かし、採光も良くて、
対象建築周りは植物がある。
改築はお客様の要求通り建てばいいです。

父母（60代）が居住。 娘夫婦（30代）、
娘（20代）が短期・長期滞在することがある。

元の物良く配置して、住宅機能に加えて、
地域の人に開かれた図書館施設を設けること。



伊勢中川駅から徒歩10分くらい。



田がある。川がある。



病院



病院



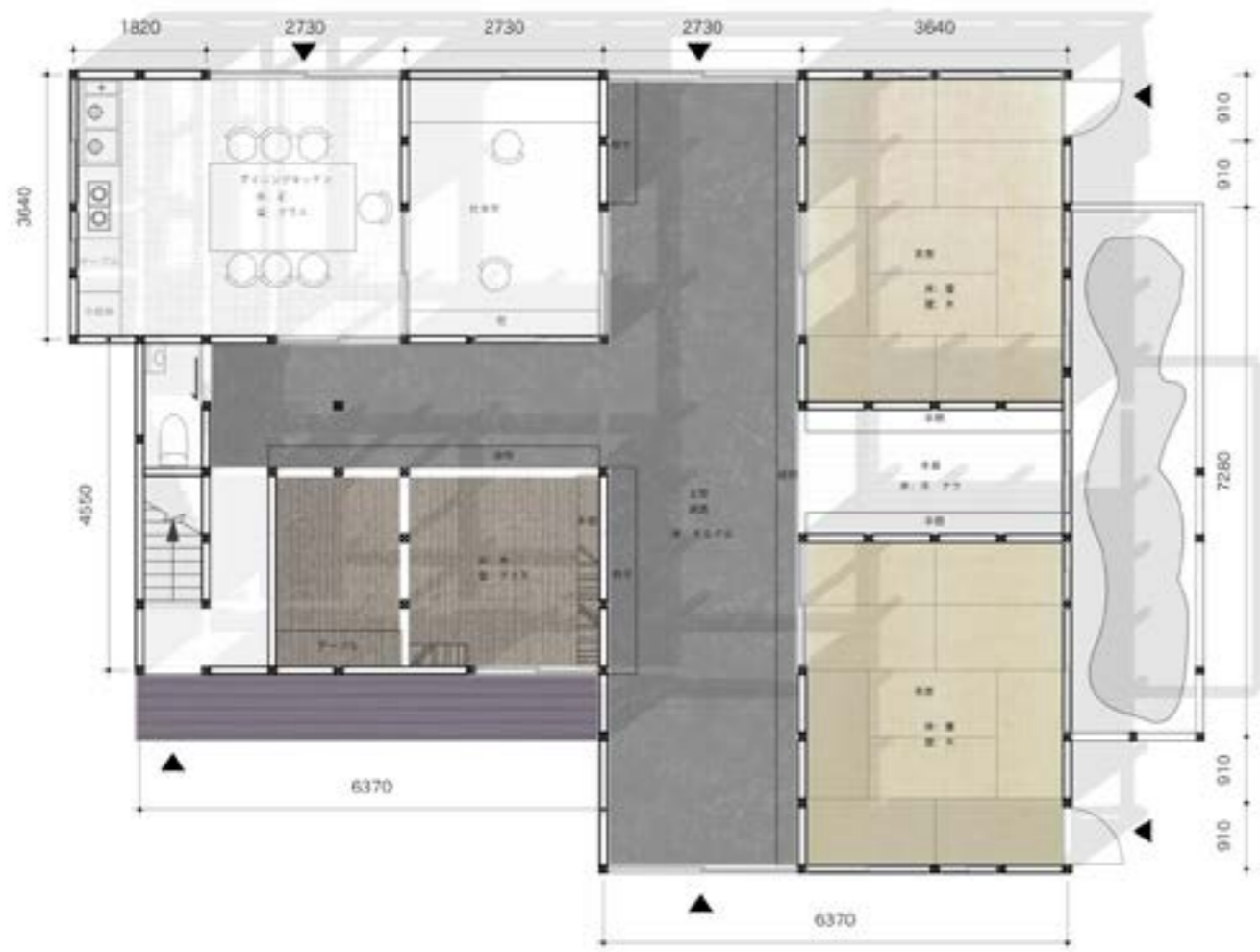
郵便局



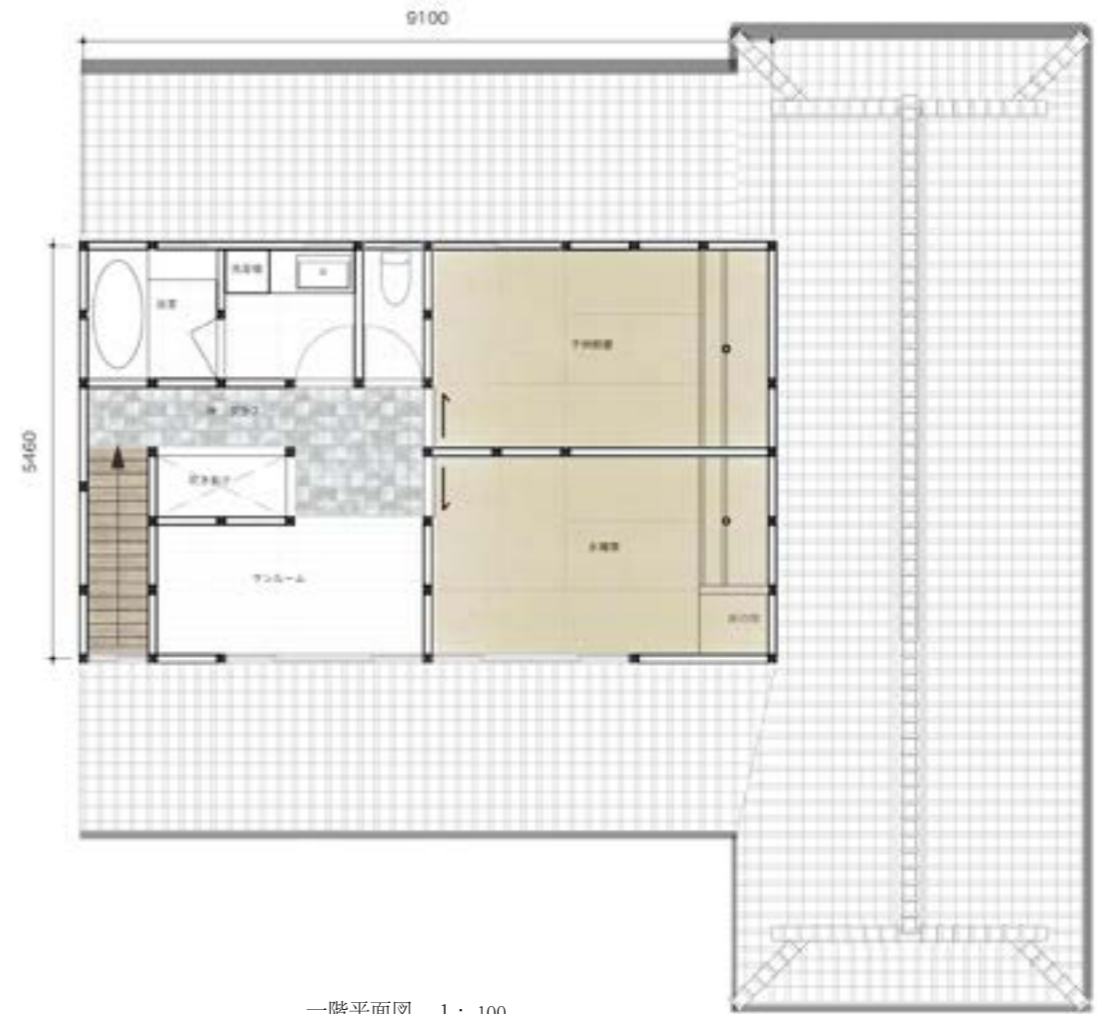
薬局



薬局



一階平面図 1:100



一階平面図 1:100

この建物を使う人は主に子供夫婦と娘で、改築前はすべてプライベートスペースでした。動線は伝統的な木造で配置されていて、改築後は周辺住民と共用する区域があり、動線がもっと簡単になります。右側は茶室のスペース、左側は厨房とホールスペースです。2階は寝室です、全部プライベートスペースです。

入口を入ると、すぐ廊下で、建築の背後には1メートルぐらいの幅があるので、後の植物と光が見えるようにするために、廊下が貫通する空間を設けます。

右側には二つの茶室設置していて、外の人も内の人も、みんな一緒に使える場所。右側の中には小さな本屋があり、この地域の歴史や茶の歴史とかの本を置きます。

左側にはもう共有空間を設けていて、主人が使いたい時、この空間が開放されない。

厨房は4人用で、仕事室は1人2人ぐらいが同時に使えます。ホールは4、5人ぐらい一緒に使える。

吹き抜けがあるので、採光がいい。

窓は右側の茶室の窓は伝統的な材質で、左側はガラスと紙や布です。



模型写真

